

平成24年度「ストップ温暖化 県民アクション」いよいよ追い込みです！ 3日間の行動結果をはがきに書いて応募するよう呼びかけてください



県の平成24年度「ストップ温暖化 県民アクション」の取り組みが8月にスタートし、5か月が経過しました。

推進員さん自らの参加（応募）と、周りの方へのリーフレットの手渡し・参加の呼びかけをお願いしているところですが、反応は如何でしょうか。

平成23年度の応募参加者数は、のべ6,825名で、参加率（はがき応募件数を県人口で割った値）は0.31%でした。今年の実参加者数は、12月22日現在、のべ1,977名で、参加率は0.10%です。参加率の高い市町村は右のグラフの通りですが、例年、年明け～応募期限の2月末までに応募が集中する傾向があるので、これからです。

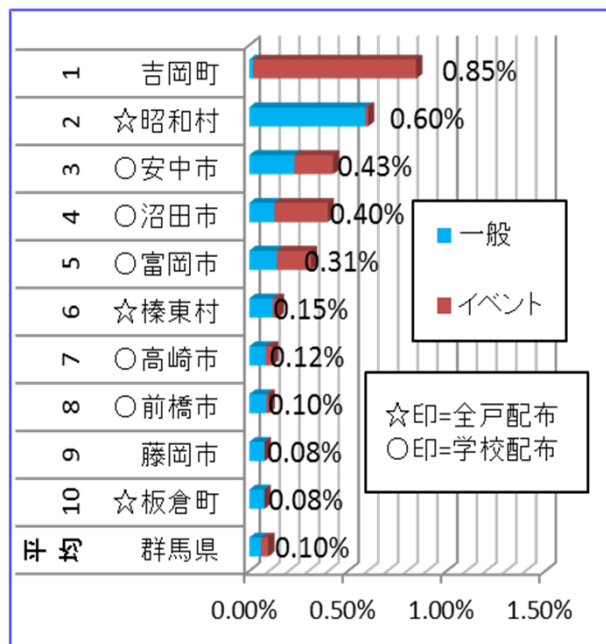
今年度は参加率のアップと参加者の幅を広げることを目的に、5つの市の教育委員会を通じて、小中学校の児童・生徒さん、先生全員に配付し、児童・生徒さんは家庭に持ち帰って保護者の方と一緒に行動をチェックし、応募してもらうこともお願いしています。

推進員の皆さんには、残り2か月間、周りの方に、再度、応募の呼びかけをお願いします。

3日間の行動をきっかけに、一人でも多くの県民の方に、地球に優しい生活をしてもらうようにしましょう。



昨年は、参加者ゼロの町村が1箇所でしたが、今年は、現時点で6町村あります。該当の町村に在住する推進員さんには個別に応募呼びかけのお願いをさせていただきますので、ご協力をお願いします。



平成24年度ストップ温暖化県民アクション応募状況
市町村別参加率上位10市町村(24年12月22日現在)



これから冬本番！「かしこい節電・省エネ」の取り組みを働きかけましょう

群馬県地球温暖化防止活動推進センターでは、県から「家庭の節電・省エネ推進プロジェクト業務」の委託を受けて、家庭における節電・省エネの取り組みを進めています。具体的な主な取組みは下記の3件です。

- ①「ぐんまちゃんのじょうずな節電・省エネ アクション」リーフレットの作成(夏・冬バージョン)
⇒出前講座で配付・説明、推進員全員に配付。センターのホームページにも掲載
- ②節電・省エネ出前講座指導者講習会⇒夏、冬対応計6回実施、124人が受講 講師登録：27人
- ③節電・省エネ出前講座への講師派遣⇒夏：11回、冬：36回 計47回実施 8人の講師を派遣



今年はことのほか寒さが厳しいですね。冬の節電・省エネ出前講座、まだまだ受付けています(出前講座実施は2月28日まで)。

推進員の皆さんには、地域団体等への出前講座の開催呼びかけをお願いします。

また、「ぐんまちゃんのじょうずな節電・省エネアクション」に載っているかしこい冬の取り組みを紹介して、冬を乗り切るよう働きかけてください。

スッパッ! 冬のポイントはここ3つ

1 断熱

窓は熱の逃げ道です。暖房効率化と結露防止のため、雨戸や断熱シートなどで断熱しましょう。(窓枠も忘れずに)

2 足元を暖かく

足元が冷えると一層寒く感じます。床に断熱マットを敷いたり、レッグウォーマーなどで保温しましょう。サーキュレーターなどで上下の温度差をなくすのも効果的です。

3 家族一緒に

食事や入浴も、家族一緒に暖め直しが楽しません。一部屋に集まれば照明も暖房も節約できます。

「ぐんまちゃんのじょうずな節電・省エネアクション」より

新テキスト編集のための「推進員さんの声」募集 プロジェクトメンバーも引き続き募集！

◎来春には現推進員さんの任期が終了し、新たな推進員さんが委嘱されます。新たな推進員さんを迎えるに当たり、新しい推進員用テキストを作成するプロジェクトも始まっています。

使う人のための使いやすいテキストと一緒に作りませんか？メンバー募集中です。

◎推進員として活動してきた体験からのご意見をお寄せください。年度末には推進員活動報告の提出もあります。この一年を振り返って、困ったことや悩んだこと、よかったことや楽しかったことなど、ぜひお寄せください！

●まずは、センター(027-237-1103)までご連絡ください！！



このページでは、各地で活躍されている群馬県地球温暖化防止活動推進員さんの活動を紹介しています。今回は、ソーラーカーづくりを通じて、子どもたちに自然のパワーと人間の知恵を伝えることに取り組まれている太田市在住の寺内哲夫さんと、「環境教室」で子どもたちに地球温暖化問題を投げかけ、地球を救う方策を一緒に考えることや市民の皆さんにエネルギーの賢い使い方の紹介などに取り組まれている沼田市在住の角田和男さんに登場していただきました。

楽しく体験！太陽光エネルギー ――寺内 哲夫さん(太田市在住)

ソーラーカーチーム「TERRA-SUNS」の今年の活動は、市内の小学校2校で環境学習、太田市環境フェアと町の先生見本市では試乗体験をチームスタッフで研究製作した競技用ソーラーカー1台と子供用ミニソーラーカー2台を用いて行ったことです。

競技用車は従来の車両に代え、鈴鹿のレースへ出場するため、全く新しく作り変えたものを使い、又子供達に人気の環境学習用ミニソーラーカーはリサイクル品を活用し、環境と費用を考慮して作りました。

ハンドル、椅子、ブレーキ、背もたれなどは不要な自転車の部品で作り、幼児用カメさん号(時速1Km/h)の駆動用には廃車のワイパーモーターを、パネルには中古の住宅用太陽電池1枚を使い、車体には廃材等を利用しました。

日照条件が良ければ太陽光だけでも走りますので省エネを直に感じられます。

試乗して頂いた方々の人数は合計500名を超え、さらに限られた時間の中で希望者全員に安全に試乗して頂く為、スタッフ一同懸命に動き回り、無事に終了することができました。小学生たちの感想は「かっこいい」「はやーい」「おそーい」「太陽光ってすごーい」・・・など様々でしたが、今後、私達の日常生活への実現に向かった研究活動に大変励ましくなりました。



環境学習で園児たちにミニソーラーカーの説明する寺内さん

地球にやさしい行動 ～エネルギーを賢く使いましょう～ ――角田 和男さん(沼田市在住)

退職後、自身の環境意識を高めるために環境アドバイザーに登録しました。

言うまでもなく、環境問題は多岐多様にわたっているため、資料が狭い部屋に散乱しています。「とりあえずとっておく」という習性からなかなか抜け出せず、妻の「断捨離」はうらやましい限りです。

沼田市の推薦をいただき推進員になって早や7年目となりました。推進員の役割は、地球温暖化対策の推進と市民への情報を提供することかと思います。

単独では思うような活動は何もできませんが、幸いにして、沼田市では平成21年4月、『ぬまた環境ネット』を立ち上げ、行政サイドとの連携や環境団体の横のつながりが強まりました。

子どもたちに「環境教室」を通じ、地球上で何が起きているのか、問いかけると、いろいろな答えが返ってきます。われわれ大人よりも未来を背負う子どもたちの方が環境問題を真剣に考えているからだと思います。子どもたちには地球を救う知恵や大きなキッド・パワーがあります。

東日本大震災後、節電意識が高まりました。まさに“やればできる”ということが立証されました。このことを糧に、エネルギーを賢く利用するための節電について、多くの仲間や地域の皆さんと取り組んでまいりたいと思います。



毎年開催している小・中学生を対象とした「夏休み環境学習」で地球温暖化のしくみを共に学ぶ

「異常気象と温暖化についての講演会」に参加しました

中部県民局地球温暖化対策地域協議会が主催となり、気象台より講師を招いて、気候変化の原因の一つであるといわれている地球温暖化の話を交え、これから気候はどのように変わっていくのか、また、その変化によって私たちが暮らす群馬県においてはどのような影響があるのかを解説していただきました。

○日時 平成24年11月7日（水）
14:00～16:00

○会場 地域防災センター（前橋市上細井町）

○対象者 県民、事業者

○参加者 107名

○主催 中部県民局地球温暖化対策地域協議会

○講演内容

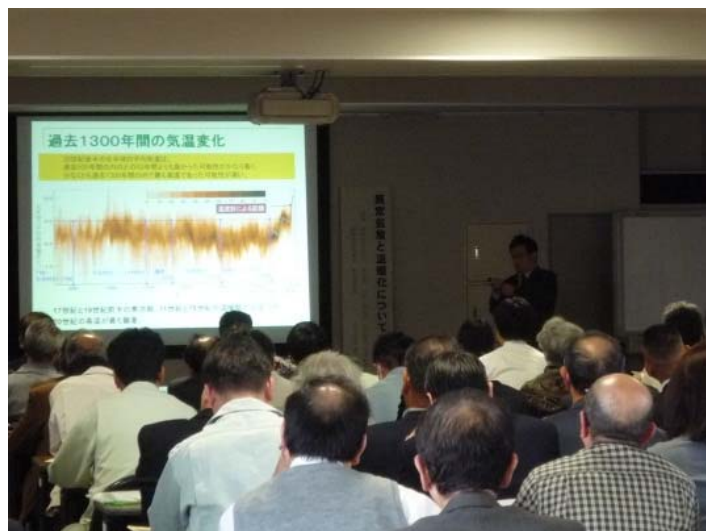
- ・第1部 「地球温暖化の現状と予測」
東京管区気象台 技術部 気候・調査課
滝沢勝彦 地球温暖化情報官
- ・第2部 「群馬県における気候変化とその影響について」
前橋地方気象台 防災業務課 長沼成美 調査官

○ルポ

日本の平均気温は、この100年で約1.1℃上昇しており、気温が上昇することで空気中の水蒸気が増え、大雨になります。この構造が近年の異常気象のひとつである集中豪雨につながっているということ等を、過去の変化が分かるデータを用いて解説していただき、非常に分かりやすい講演会でした。約100年後の日本の平均気温は現在よりも2～3℃上昇し、気候変動の影響や被害が現在よりも懸念されるという気象庁の予測結果を聴いて、地球温暖化防止活動の重要性を再認識した方も多かったのではないのでしょうか。

スギ花粉の飛散や桜の開花の時期が早まる一方、紅葉が遅くなっているということ等、身近な温暖化の影響も教えていただきました。

出席者も温暖化に対する関心が高く、最後に設けた質疑応答の時間では身近な疑問から地球全体の疑問まで多くの質問が出るなど大盛況でした。



（講演会の様子）



参加者
募集中
です！

今年度の講演会の予定

○日時 平成25年1月15日（火）

○会場 〒373-0063

太田市鳥山下町402番地1

美土里ネット まちやば会議室

○講師 ①群馬大学 宝田恭之

②関東経済産業部

温暖化対策推進チーム

○募集人数 約100名

○主催 東部県民局

地球温暖化対策地域協議会

○申込方法 同封のチラシを御覧下さい

（群馬県環境政策課 深津 昇平）

平成24年版環境白書を御覧下さい！



群馬県

平成24年版環境白書は、県民センター（県庁舎2階）、各地域の行政事務所または行政県税事務所などで購入できます。

「環境白書」は、本県の環境の現状や環境問題解決のための施策をまとめたものとなっており、昭和47年度の発刊以来、今回で41冊目となります。

平成24年版の特徴としては、「群馬県環境基本計画2011-2015」に基づき、第2部の構成を変更し、内容を見直したことや、放射線に関する事項を第2部第3章第1節に掲載したことがあげられます。

ぜひ御覧下さい！

※県HP(<http://www.pref.gunma.jp/04/e0100215.html>)
に全文をPDF形式で掲載しておりますので御覧下さい。



「推進員の集い」が始まりました！

前回、初の推進員の集いは、「推進員は何をすべきか？」のテーマで、推進員活動報告分析データをもとに、推進員の役割は何か、どうあるべきか、国や県が求めていることは何か、について意見交換しました。

推進員さんとも思いはいろいろ、考え方も様々。そんないろんな意見が出る中で、やはり必要なのは、推進員同士の交流の場。そんな思いから始まった「推進員の集い」ですので、次回は初の祝日開催を試みます！ 平日は来られないという方もいらっしゃると思いますので、こちらもチャレンジです、祝日の午前中に開催します。新しい年を迎えて初の会合ですので、気分は「初顔合わせ」でいきましょう♪ これまで来なくても来れなかった方、なんだか行きにくいな～と思われていた方もいらっしゃることでしょ。この機会に、どうぞお出かけくださいませ！ きっと新しい出会い・展開がありますよ！

◆第二回は初の祝日開催！1月14日(月・祝)10時～ 当センターにて

事務局でも、新しい試みをやり始めています。少しでも推進員さんの活動支援ができればと考えておりますので、皆様からの忌憚のないご意見をお寄せください。集いについても、開催日のご希望でも、企画提案でも、相談でも苦情でも、なんでもお寄せください！メール info@gccca.jp お待ちしています。



ご存知ですか？あなたの家のCO2はどこから出てる？

推進員さんは「うちエコ診断」を受けましょう



推進員としての活動のひとつに「うちエコ診断受診」もあります。環境の活動をしている自分が、まずは自分の暮らし方がどうなのか？を知ることで、説得力のある活動ができるというもの。そして、自分が体験したからこそ、人にも勧められますね。「私はとっくにやっている」という方が、やってるつものの「つもりエコ」で終わっていたらもったいないですね。うちエコ診断を受けて、ご自分の暮らし方をまず『チェック』して確かめてみましょう。そして来年度には、ぜひうちエコ診断員になってください。そのためにも一度は診断を受けておきましょう。診断は1月いっぱいです。お申し込みはお早めに！

新エコドライブ10のすすめ



群馬はクルマでチャレンジ

前橋自動車教習所でのエコドライブ講習を終えた「エコドライブ伝道人」が99名誕生しました。エコドライブの技術を身につけることは一生の宝となります。ぜひ、エコドライブのやり方を伝道人から教わってください！ 使用燃料が減る喜びを味わってください！

さらに、従来の「エコドライブ10のすすめ」も、10月に改訂版が出ています。センターではラミネート版にして1月中旬より配布予定です。ぜひお申し込みください！

でんき家計簿

今年の9月から、電力料金が値上げされました。“①節電・省エネに取り組み、消費電力を減らす、②契約アンペアを見直し、基本料金を下げる、③「でんき家計簿」を使って、毎月の電気料金や電気使用量をチェック、平均世帯との比較、料金メニュー変更した場合の試算”で、家計を守りましょう。

東京電力 でんき家計簿

検索

◇センターのホームページをご覧ください

ホームページURL <http://www.gccca.jp/>

◇センターの集いに参加しませんか

センターでは、毎月センターに集まって、地球温暖化防止活動に限らず、みんなでテーマを出し合って、よろず語り合い・情報交換を行っています。どなたでもご参加できます。

1月は24日(木)13時～15時に行います。メルマガでもお知らせします。アドレス登録がまだの方は、メールアドレスをセンター(info@gccca.jp)へお知らせ下さい。今回のテーマは「東京電力に聞く-冬の電力需給状況」です。是非、ご参加ください、お待ちしております。テーマも募集中です。センターにご連絡下さい。

センターからのお知らせ

編集・発行

群馬県地球温暖化防止活動推進センター
〒371-0016 前橋市城東町2-3-8
TEL : 027-237-1103 FAX : 027-232-1104
MAIL : info@gccca.jp

群馬県環境政策課
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
TEL : 027-226-2817 FAX : 027-243-7702
MAIL : kanseisaku@pref.gunma.jp

